

第76期中間 事業のご報告

2023年12月1日 ▶ 2024年5月31日

証券コード：2830 アヨハタ株式会社

フルーツのアヨハタへ フローズンフルーツのご紹介

新商品のご紹介

その他の新商品・リニューアル商品は、中面をご覧ください。

アヨハタ まるかじゅり



グレープフルーツ&オレンジ

グレープフルーツのさわやかな苦みとオレンジの甘みに、グアバがほのかに香るすっきりした味わいです。

マンゴー&ベリー

マンゴーの甘みに、クランベリーやいちご、ローズヒップの酸味がきいた甘酸っぱくさわやかな味わいです。



アヨハタ くちどけフローズン



新しく仲間入り!

くちどけフローズン いちご スムージー用

凍ったままでやさしい
解凍せずすぐ作れて
スムージーにもぴったり
果物由来のほど良い甘さ
当たりはずれがなく甘さ調整
いらす
香りの良さ
いちご本来のフルーティーな香り



フルーツ摂取量の増加で フルーツのある生活実現を目指す

厚生労働省策定「健康日本21(第三次)」が推奨しているフルーツ摂取の目標量1日200gに対して、日本人の平均が約100g*となっており、約100g不足しています。さらに2023年の公益財団法人中央果実協会の調査結果によると「価格が高い」「日持ちしない(買い置きしにくい)」「手間がかかる」ということが摂取を妨げる原因になっています。

アヨハタは、「フルーツで世界の人を幸せにする」というビジョンのもと、いつでも手軽に旬のおいしさを楽しめるフルーツ加工品によって、フルーツ摂取量の増加をめざし、フルーツが身近にあるライフスタイルを提案します。

※厚生労働省、令和元年「国民健康・栄養調査」

フルーツ摂取量が
平均約100g不足



アヨハタ フローズンフルーツに関する
情報はこちら



株主の皆様へ

Top Message

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当第2四半期連結累計期間における国内経済は、社会・経済活動が活性化し、雇用・所得の改善が進む中、インバウンド需要の増加もあり、緩やかな回復基調が続きました。食品業界を取り巻く環境は、気候変動などによる不安定な原料相場や世界的な需要も引き続き強く、加えてエネルギーコスト、資材コストなどの高止まりも継続しています。

このような状況のなか、当社グループは2022年度からの中期経営計画の最終年度として、「フルーツのアヲハタ」実現へ向けた取り組みを引き続き進めております。

売上につきましては、家庭用のジャム・スプレッドが好調に推移しました。中でも「アヲハタ・55」シリーズの販売が伸長し、新たな需要創出を目指している「アヲハタ・Spoon Free」も貢献しました。育成している冷凍フルーツ加工品「アヲハタ・くちどけフローズン」もポップアップカフェの展開などPRの効果もあり堅調に推移しました。産業用は大手外食向け商品の新規の受注もあり貢献しました。以上の結果から、売上高は104億69百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

利益につきましては、原材料の高騰やエネルギーコストの上昇などの大きな影響はありましたが、家庭用の販促プロモーションの効果もあり、主力である家庭用ジャムの売上が増加した事で操業度も向上し、営業利益は1億8百万円（前年同期比33.1%増）、経常利益は1億8百万円（前年同期比20.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円（前年同期比41.8%増）となりました。

何卒株主の皆様には、引き続きご支援、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



2024年8月

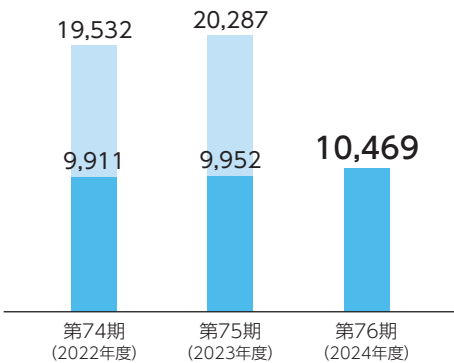
代表取締役社長 山本 範雄

財務ハイライト

Financial Highlights

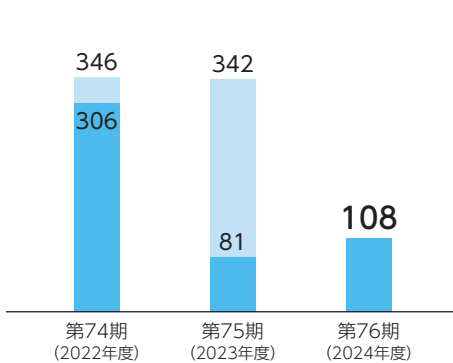
売上高

■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円)



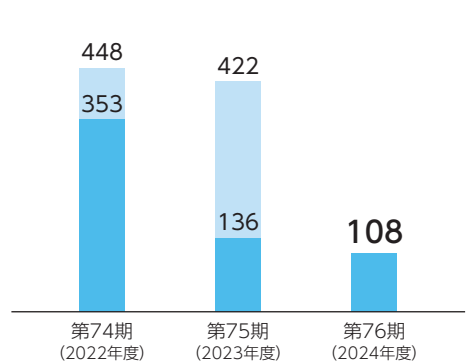
営業利益

■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円)



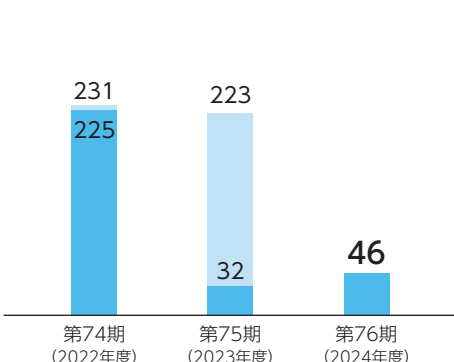
経常利益

■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円)



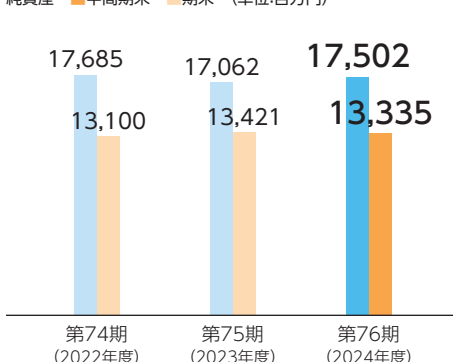
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 中間期 ■ 通期 (単位:百万円)



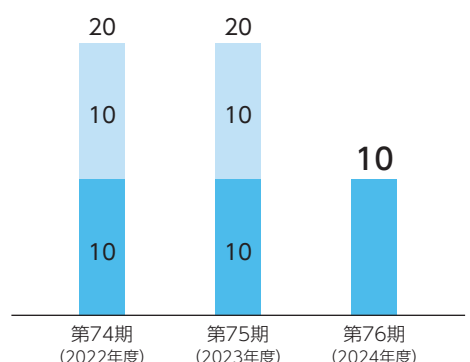
総資産・純資産

総資産 ■ 中間期末 ■ 期末 (単位:百万円)
純資産 ■ 中間期末 ■ 期末 (単位:百万円)



1株当たり配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位:円)



アヲハタ 55 (季節限定)

アップル&シナモン
(レーズン入り)

ストロベリー&ラズベリー



「ストロベリー&ラズベリー」は、イチゴにラズベリーを合わせ、甘酸っぱく香り高い風味に仕上げました。「アップル&シナモン」は、食感の良い角切りりんごにレーズンを合わせた、シナモンの香りが特徴のミックスマッシュジャムです。
アップル&シナモン(レーズン入り)使用メニュー例

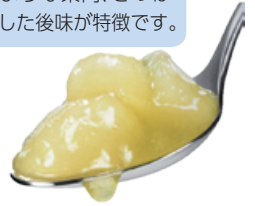


アヲハタ まるごと果実(数量限定)

山形県産ラ・フランス



追熟することでおいしさを引き立たせたラ・フランスの芳醇な香り、とろけるような果肉、さっぱりとした後味が特徴です。



アヲハタ Spoon Free (リニューアル)



フルーツのブレンドを見直し、甘みと酸味のバランスを調整することで、トーストしないパンにより合う仕立てにリニューアルしました。
また、ロールパンなど平らではないパンにのせてもたれにくい仕立てになりました。
いちご使用メニュー例



ヴェルデ ホイップ

ミルクィホイップ



株式会社不二家のロングセラーキャンディ「ミルクィ」の味わいそのままに、ふんわり軽く、まるで生クリームのような口どけ滑らかなホイップです。



ミルクィホイップ
使用メニュー例

ヴェルデ トーストスプレッド

カレーパン風

メロンパン風
(リニューアル)



塗って焼くだけで、マイルドなカレー風味のサクサク食感が楽しめるカレーパン風トーストと、サクサク食感とバター感をさらに向上(従来品比)したメロンパン風トーストが楽しめるトーストスプレッドです。



カレーパン風使用メニュー例

トピックス 詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。



Topics

製造において発生する食品残さをエコフィード※に活用
ジャム製造時の食品ロスをおよそ25%削減

ジャム・マレード等の製造過程で発生する食品残さを資源循環型農場をめざす松浦農場に提供し、エコフィードとして活用する取り組みを2024年5月より開始しました。

農産加工を原点に持つ会社として、自然に感謝し、その恩恵を持続的に享受できるように、積極的に環境への取り組みを進めています。



ジャム・マレード等を製造



製造過程で食品残さが発生



一部を養豚飼料として活用

※エコフィードとは

食品残さ等を利用して製造された飼料です。エコフィードの利用は、食品リサイクルによる資源の有効利用のみならず、飼料自給率の向上等を図る上で重要な取り組みです。(農林水産省ホームページより引用)

「イチゴ農業生産におけるCO₂の回収と活用による生産量の向上」プロジェクトに着手

広島県が進める県独自の研究・実証支援制度「HIROSHIMA CARBON CIRCULAR PROJECT」に採択された研究テーマ「イチゴ農業生産におけるCO₂の回収と活用による生産量の向上」で、大気中のCO₂を削減するとともに、農産物の生産量を向上する環境にやさしい新しい農業モデルの構築をめざします。



「アヲハタ ジャムデッキ」に
展示中の試作機

アヲハタ初のポップアップカフェ
「アヲハタ フルーツパーラー」を表参道でオープン

“フルーツとの新たな出会い”をテーマに2024年3月7日(木)~3月13日(水)の期間限定でオープンし、果実のおいしさを閉じ込めた「まるごと果実」、「くちどけフロズン」を使い、喫茶店運営の株式会社旅する喫茶とのタイアップでオリジナルクリームソーダとパフェを提供しました。また、果実研究所で栽培しているいちごの一部を展示し、アヲハタの育種・栽培技術の研究の取り組みについてご紹介しました。



従業員がおすすめする
ジャムの食べ方ランキングを発表

パンやヨーグルトと一緒に食べるイメージが強いジャムですが、従業員がおすすめする料理やスイーツなどさまざまなアレンジをランキング形式で公開しました。レシピは当社ウェブサイトでも紹介しています。また、フジテレビ めざましテレビでも紹介いただきました。その様子は右記よりご覧ください。



株主メモ

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会 毎年2月
基準日 定時株主総会・期末配当金 11月30日
中間配当金 5月31日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して
基準日を定めます。

公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。
(<https://www.aohata.co.jp/>)

単元株式数 100株
証券コード 2830

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
(ホームページ URL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

株式に関する手続について

手続	問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
●株主名簿に記載の住所・氏名などの変更 ●単元未満株式の買取・買増請求 ●配当金の受領方法の変更 ●振込先の変更 ●マイナンバーに関する問い合わせ ●その他手続に関する事項	株式をお預けの証券会社にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
●特別口座から証券会社の口座への振替申請 ●特別口座の残高照会		
●書面交付請求 (株主総会資料)	株式をお預けの証券会社または下記までお問い合わせください。 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-533-600	
●支払期間経過後の配当金の支払請求	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031	

株式の状況 (2024年5月31日現在)

発行可能株式総数	発行済株式の総数	単元株式数	株主数
24,000,000株	8,292,000株	100株	11,460名 (前期末比412名減)

株主ご優待制度

毎年11月30日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上ご所有の株主様に対し、以下の基準により年1回(株主総会后、2月下旬頃)、当社商品を贈呈いたします。
(写真は第75期のご優待品です。)

贈呈基準

ご所有株式数 100株以上1,000株未満



1,000円相当の商品詰め合わせ

贈呈基準

ご所有株式数 1,000株以上



3,000円相当の商品詰め合わせ

第75回定時株主総会及び株主様懇談会を開催

懇談会の様子

2024年2月21日(水)、当社ジャム工場内 多目的センターにて、第75回定時株主総会を開催いたしました。株主総会にていただいたご質問への回答、当日使用した資料や当日の様子を撮影した動画を当社ウェブサイトに掲載しております。



また、株主総会終了後に当社PR施設「アヲハタ ジャムデッキ」にて株主様と当社役員との懇談会を開催し、「フルーツで世界の人を幸せにする」のビジョン実現に向けた当社の取り組みについて、「フルーツ摂取による健康増進」、「持続的な原料調達」、「環境に対する取り組み」、「挑戦する風土の醸成」の4つのポイントを中心にパネル展示にてご説明いたしました。

株主様アンケートご協力をお願い

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
(所要時間は5分程度です)

ご回答いただいた株主様の中から抽選で30名の方に「まるごと果実 山形県産ラ・フランス」などの商品詰め合わせ(1,000円相当)を進呈させていただきます。



[アンケート実施期間] 2024年8月8日(木)~10月10日(木)

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

.....以下の方法でもアンケートにアクセスできます.....

検索窓から

kabu@wj.jp ←こちらへ空メールを送信
[件名][本文]は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

アヲハタ株式会社

〒729-2392 広島県竹原市中海中町一丁目1番25号 Tel:0846-26-0111

<https://www.aohata.co.jp/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。